

校訓：自主協同	学校教育目標：一人一人が輝き、共に生きる高松っ子の育成
令和2年度 高松小学校だより 12月号 令和2年11月30日	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 4em; margin-right: 20px;">砂立</div> <div style="text-align: right;"> <p>校長 笹山 明夫</p> <p>※ホームページ「子どもたちのこと」で情報を更新しています。ご覧ください。</p> </div> <div style="margin-left: 20px;">  </div> </div>

2学期もご協力ありがとうございました

コロナ禍に伴い、8月19日からスタートした2学期も残すところ12月のみとなりました。11月初旬には、学校公開ウィークを実施し、ようやく学習の様子を参観していただくことができました。たくさんのご参加ありがとうございました。

先日、1年生は、こども園の年長児さんを招いて秋の交流活動を行いました。司会や挨拶、活動の紹介やゲームの進行など、それぞれの役割を果たすことができ、達成感を味わっていました。

また、新しい試みとして、1～6年生からなる縦割りグループによる「なかよし遠足」を実施しました。グループごとに近所の公園等に行き、5、6年生が計画した遊びを通して交流を深めることができました。その他に、各学年で地域のみなさんを招いて様々なことを教えていただく学習や6年生の社会見学「金沢自主プラン」も実施することができ、今年も「学びの秋」らしくなりました。



6年金沢自主プラン



いしかわっ子駅伝

11月3日に開催された第15回「いしかわっ子駅伝交流大会」では、男子が第7位、女子が第3位となり、今年も男女揃って好成績を収めることができました。

長い2学期となりましたが、締めくくりの時期です。しっかりと復習をして、楽しい冬休みを迎えられるよう指導していきます。なお、コロナ禍はまだまだ続くと思われまますのでご家庭でもご留意されますようお願いいたします。今月も本校教育活動へのご理解ご協力とご参加をよろしくお願ひします。

《12月の生活目標》 『友だちのよいところを見つけよう』

「相手を思いやる言動」ができ、やさしくみんなでなかよくできる児童をめざして指導します。

- ・帰りの会において、友だちのよいところを広める場を設ける
- ・友だちを認めるあたたかい言動をほめて広め、いやな言動をその場で指導する

《12月の学習目標》 『友だちのよい考えを見つけよう』

友だちの意見を聞いて「なるほど」と思ったことを積極的に表現できるよう指導します。

- ・学習の振り返りの中で、「〇〇さんの意見でわかった」など具体的な考えを書く
- ・友だちのよりよい考えを取り入れ、自己の変容を自覚させられるような発言を促す

12月1日(火)～10日(木)は、「人権週間」です

「人権週間」については、1948年12月10日、国連が第3回総会において、全ての人々の基本的人権を確保するため、世界人権宣言を採択し、12月10日を「人権デー」と決めました。日本でも、翌年から「人権週間」を定め、人権尊重思想の普及高揚に努めてきました。

期間中、本校では人権に関する授業や絵本の読み聞かせを行い、感想などを掲示します。図書室では、「人権の本コーナー」を設置します。また、「なかよしチェックアンケート」を12月1日(火)～7日(月)の期間に実施します。「いやな思いをさせられた」ことに関して児童への聞き取りを行い、早期解決に向けて対応にあたりまますので、ご協力をお願いします。